

議会だより



市議会
ホームページ

発行 鎌ヶ谷市議会
 編集 議会だより編集委員会
 〒273-0195
 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号
 電話 047(445)1191 (直通)
 FAX 047(445)2053

URL <https://www.city.kamagaya.chiba.jp/gikai/index.html>



6月2日、福太郎スタジアムにて市内中学校陸上競技大会が開催されました。

6月会議

新型コロナウイルス対策経費を含む、鎌ヶ谷市一般会計補正予算を可決しました。

今回の補正予算では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市民を支援するために、新生児保護者への支援を目的とした出産給付金に要する経費や、地域経済の活性化を目的としたプレミアム商品券の発行に要する経費などが計上されました。今会議では、市長から提出された議案等7件及び議員から提出された発議案1件について審議しました。

(審議の結果は4面に掲載)

5月会議

令和4年5月18日から令和5年4月29日の347日間を会期とする令和4年定例会が始まりました。

5月18日に5月会議を開催し、市長から提出された議案1件について審議しました。
 可決された議案は、鎌ヶ谷市国民健康保険条例及び鎌ヶ谷市介護保険条例の一部を改正する条例の制定についてです。

6月会議日程

6月16日(木)	議
23日(木)	総務企画常任委員会
24日(金)	一般質問
27日(月)	一般質問
28日(火)	一般質問
29日(水)	一般質問
7月1日(金)	委員長報告
	追加議案の上げ
	発議案の提出
	質疑・討論・採決
	散会

請願・陳情を提出される方へ

請願・陳情はご自分で提出することができます。提出する場合は、定例の会議で審議を希望する場合は、議会事務局窓口へ直接提出してください。
 ○請願書は、議員の紹介が必要です。(※陳情書は不要)
 ○要旨は簡潔、明瞭に記載してください。
 内容が多方面にわたる場合は、それぞれ別の請願書(陳情書)に分けてください。
 なお、郵送により提出された陳情は、その写しを全議員に配付しますが、審議はいたしません。
 詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

永年表彰

在職35年以上

大野 幸一氏

在職15年以上

針貝 和幸氏
松澤 武人氏

地方自治の進展に尽くされたとして、全国市議会議長会において、次の方々が表彰されました。

鎌ヶ谷市議会会議規則を改正しました。

不妊治療を継続しながら議員活動ができる環境整備のため、不妊治療に係る通院等を欠席事由に追加する改正を行いました。

固定資産評価員の選任に同意

固定資産評価員の辞任に伴い、新たに狩谷昭夫氏を選任することに同意しました。

次回の9月会議は9月1日(木)に開議予定です。

市政に関する一般質問

6月会議は18名の議員が質問

本市のスポーツ振興について

伊福 幸一 議員

福太郎アリーナには、エアコンが設置されていません。夏場、熱中症などから利用者の健康を守る上でも、エアコン設置は必要であると考えますが、見解を伺います。

熱中症などから児童生徒の健康を守る上でも、小中学校体育館へのエアコンの設置も必要であると考えますが、見解を伺います。

外壁や屋上防水改修など多額の経費を要する事業が今後も続きますが、小中学校体育館へのエアコンの設置も必要であると考えますが、見解を伺います。

初富駅周辺整備について

大野 幸一 議員

初富交差点改良事業の概要を伺います。

関係者に対する事業説明を開始しているとのことですが、その状況と事業への反応について伺います。

関係者への事業説明を行い、事業の概要について一定の理解を得る必要となるため、地権者をはじめ関係者のご理解、ご協力を得るため、引き続き県との協力体制を密にしなから、事業に取り組んでいきます。

商店会の街路灯について

土屋 裕彦 議員

商店会の街路灯の現状と管理方法について伺います。

補助金対象の12商店会のうち8商店会が街路灯を保有し、破損に伴う修繕や撤去などは商店会に一任しています。

撤去の際の費用負担について伺います。

街路灯を撤去する場合、市は補助対象経費の3分の1以内まで補助金を支出できますが、残りの3分の2が商店会の負担となります。

街路灯の所有者が不在とならないように、事前に商店会からヒアリングを行い、街路灯のLED化と並行して、

育館へのエアコンの設置は、次の大きな課題と捉えており、費用なども含めて調査研究していきます。



理解をいただいたものと認識しています。

今後の課題を伺います。

交差点改良に伴う用地取得等が必要となるため、地権者をはじめ関係者のご理解、ご協力を得るため、引き続き県との協力体制を密にしなから、事業に取り組んでいきます。



2025年問題を見据えた本市の要介護者対策について

河内 一朗 議員

認知症の早期発見、いわゆる軽度認知症で治療することにより、約半数の確率で健康状態に戻ると言われていますが、本市の取組みについて伺います。

国立長寿医療研究センターの調査によると軽度認知障害の人が早期に対策をすることで、約46%が健康状態に戻ると報告されています。

認知症の早期発見、早期予防のために、認知症チェックリストを作成し、医療機関や各公共施設に配布していただきます。

2025年問題、2040年問題を見据えた財源確保について伺います。

歳出増の主な要因は、高齢化に伴う医療給付費や介護

マイナンバーカードの動向について

森谷 宏 議員

現在の健康保険証とマイナンバーカード利用の併用について、今後の指針を伺います。

市では、これまでと同様の国民健康保険証を送付します。なお、国は令和5年4月から医療機関などにオンライン資格確認の導入を原則として義務づけ、マイナンバーカードの保険証利用が進むよう支援し、令和6年度中に保険証発行の選択制を導入し、保険証の原則廃止を目指しています。

マイナンバーカードの利活用の取組みについて伺います。

令和3年10月から健康保険証、確定申告、住宅ローンの契約手続、証券口座開設時



厚生労働省からの「生活保護申請時の扶養照会」について、新たな通知の内容をどう認識しているか問う

津久井 清 氏 議員

令和3年に厚生労働省から、生活保護申請時の扶養照会は一律に行わない旨の通知が出されましたが、市の認識を伺います。

扶養義務の履行が期待できないと判断される扶養義務者には、直接の扶養照会を行

われない取扱いとされ、これに沿った運用をしています。

申請者が扶養調査による親族からの偏見などに悩まされ、申請をためらうと指摘されていますが市の認識を伺います。

扶養調査を気にして申請

各保育施設の給食について

松原 美子 議員

子どもに食物アレルギーがある場合の保育園の入園手続きについて伺います。

申請の際に提出していた健康状況調書において食物アレルギーの有無を確認し、原因となる食材、症状、医師の診断書の有無のほかに家族

申請の際に提出していた健康状況調書において食物アレルギーの有無を確認し、原因となる食材、症状、医師の診断書の有無のほかに家族

女性の活躍推進と男女共同参画の取組みについて

富田 信恵 議員

国は、男女共同参画会議において、女性デジタル人材育成プランを決定し、就労に直結するデジタルスキルの習得支援及びデジタル分野への就労支援を3年間集中的に支援するとしています。

今年度新規事業として予定されている男性向け育児冊子について伺います。

仕事と育児を両立するための工夫のほか、男性が育児

带状疱疹ワクチン接種費用の助成について

小易 和彦 議員

ワクチン接種費用の助成を市独自で取り組むべきと考えますが、見解を伺います。

带状疱疹ワクチン接種については、厚生労働省で平成28年6月から定期予防接種化することに關して厚生科学審

をためらうことがないよう、丁寧に対応していきます。

副食費については、低所得世帯への配慮として、年収360万円未満相当世帯の子ども及び全所得階層の第3子以降の子どもを対象に免除しています。子育て世帯への支援は様々な分野で拡充してきていますが、副食費のさらなる助成については、財源確保などの課題もあり、今後の検討課題と捉えています。



参加することの意義、育児休暇等を利用したときの心境の変化や先輩の応援メッセージなど外部委員を交えた男女共同参画懇話会の意見を参考に検討し、今年秋ごろの発行を予定しています。

ICT教育等について

中村潤一 議員

ICT機器導入の有用性が示された事例を伺います。

ICT機器導入の有用性が示された事例を伺います。コロナ禍の学年・学級閉鎖

ICT機器導入の有用性が示された事例を伺います。

ICT機器導入の有用性が示された事例を伺います。

男性個室トイレへのサニタリーボックス設置について

鈴木哲也 議員

前立腺の肥大及び前立腺がんや膀胱がんを患う方々が安心して治療に専念できる環境を整えるため、男性個室トイレにもサニタリーボックスを設置すべきと考えますが、市の見解を伺います。

前立腺の肥大及び前立腺がんや膀胱がんを患う方々が安心して治療に専念できる環境を整えるため、男性個室トイレにもサニタリーボックスを設置すべきと考えますが、市の見解を伺います。

前立腺の肥大及び前立腺がんや膀胱がんを患う方々が安心して治療に専念できる環境を整えるため、男性個室トイレにもサニタリーボックスを設置すべきと考えますが、市の見解を伺います。

本市における観光促進について

後関俊一 議員

次期観光ビジョン策定について、計画期間やポイントを伺います。

令和4年3月に次期観光ビジョン策定基本方針を定め、計画期間は、鎌ヶ谷市総合基本計画の基本構想期間と合わせ、令和6年度から令和14年度までとしています。令和3年度に観光の取組みとして行った市民有志との座談会などから、観光資源が少ない鎌ヶ谷市としてさらなる観光振興

座談会ではどのような意見が出たのか伺います。

「鎌ヶ谷らしい観光は、イベントや、友人からの口コ

に運動面では持久力が下がっています。算数・数学において学力が向上しました。なお、文部科学省の実証実験では、2割から4割の児童生徒が目・肩・首などに疲労や痛みを感じていることから、本市ではタブレット端末の使い方をルールを策定し、30分に一度は目を休めるよう周知しています。



見極め、可能な限り各施設において利用しやすい環境を整備していきます。



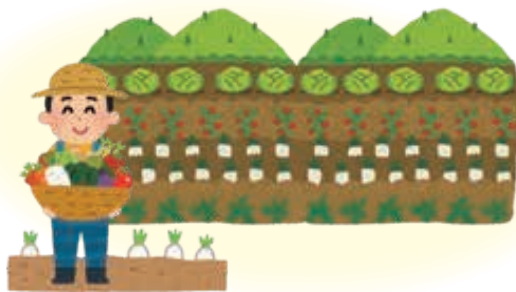
「ミが重要」といった意見が多く出ました。



みどりの食料システム戦略と有機農業の里(オーガニックビレッジ)づくりについて

佐藤剛 議員

国が決定した「みどりの食料システム戦略」では、2050年までに化学農薬の使用量を半減、化学肥料の使用量を3割減、有機農業を全農地の25%に拡大など、農業の環境負荷低減を目指しています。まずは、国が環境負荷低減に向けた基本方針を策定し、それに基づいて県と市町村が共同で具体的な取組みを盛り込んだ基本計画を策定することとなっておりますが、本市の対応を伺います。



新京成線連続立体交差事業と関連事業について

宗川洋一 議員

関連側道などの道路整備は、あとは舗装工事だけなのに、なぜ時間がかかっているのですか。

県では道路の設計に取り組み、警察や学校関係者等と交通規制や歩行者の安全確保等の協議が整い次第、工事の発注が進められると伺っています。

新鎌ヶ谷駅の南北自由通路などの機能確保や新鎌ヶ谷地区のにぎわいの創出については、どのように考えていますか。

南北自由通路などの用地は県の所有で、いずれ売却される予定です。売却の際は、市の発展やにぎわいの創出につながる施設であることと、南北自由通路や新鎌ヶ谷駅西

地域経済の好循環に向けた取組みについて

松澤武人 議員

地域経済循環率の近隣市との比較について伺います。

地域で生み出された所得が、どの程度地域に還流しているかを把握する地域経済循環率は、鎌ヶ谷市49.6%、流山市56.0%、我孫子市57.6%、松戸市64.1%、

道路・河川の維持管理について

矢崎悟 議員

市道の延長が過去20年間で32km増えているのに対し、維持管理に関する経費は横ばいの状況です。道路修繕の考え方や財源の確保について、市の見解を伺います。

経年劣化から舗装の修繕は年々増加傾向にあります。限られた財源の中で総合的か

動物との共生社会について

葛山繁隆 議員

犬・猫のマイクロチップ装着義務化の概要を伺います。

令和4年6月1日から犬や猫の販売者に対してマイクロチップの装着が義務化されました。また、既に飼っている犬や猫にマイクロチップを装着することは努力義務ですが、装着

買い物難民対策について

佐竹知之 議員

買い物困難者に行政から宅配サービス等の情報提供が可能か伺います。

買い物が出来なくて困っている場合は、高齢者の健康面にも配慮し、スーパーマーケット等による宅配サービスを紹介するなど、情報提供や

る依存度が高い状態であることと認識しています。

水時の車両の侵入を防ぐ対策を伺います。

アンダーパス入口両側に注意喚起を促すパトランプや道路冠水水位板を設置したほか、夜間の視認性を高めるため、周辺部の道路照明灯をLEDライトに交換しました。

市においても市広報を使って、狂犬病予防注射や猫の不妊去勢手術など、正しい飼い方の啓発活動を行っています。また、コロナ禍前においては、千葉県動物愛護センターと合同で犬のしつけ方の講義やモデル犬による実演をしつけ方教室として開催していました。このような取組みが動物愛護につながると考えています。

今後は、高齢者の多様な日常生活を支える仕組みを充実させる生活支援体制整備事業において、市内6地区にある協議体の話し合いの中で地域住民のニーズを調査し、移動販売車の導入等を検討していく必要があると考えています。



議案に対する質疑

各会派の代表者が市長の提出 議案に対して、質疑しました。

政友会 中村 潤一

○議案第3号

問 公共交通機関の整備促進に要する経費について、今回補正予算に計上することになった経緯と、参加する北総鉄道株式会社、沿線市及び千葉県メリットを伺います。

答 補正予算に計上することとなった経緯ですが、北総線及び沿線地域の活性化をはじめ、まちづくりや地域のにぎわいの創出などを図ることを目的に、北総鉄道株式会社と沿線地域の市川市、松戸市、船橋市、白井市、印西市、鎌ヶ谷市の6市と千葉県が連携して実施するために設置された北総線沿線地域活性化協議会において、本年10月からの北総鉄道の運賃値下げを契機に、沿線市等のPR活動として、車体ラッピング広告や車内広告を行う沿線活性化プロジェクト事業を実施することとなり、事業費の一部を負担するため計上しました。

次に、参加する北総鉄道株式会社、沿線市及び千葉県のメリットですが、県や沿線市にとつては本事業により広告が掲載された車両が東京都内や日本の空の玄関口である羽田空港を運行することや広告掲載期間が半年間と長期にわたることから、より多くの方に千葉県や沿線市を知ってもらう機会となり、沿線市を訪れることでにぎわいの創出や住みきつけづくりとなり、沿線地域全体の活性化につながることを期待されます。



公明党 矢崎 悟

○議案第3号

問 オンライン業務に要する経費について、基幹系サーバー設定委託の概要と6月補正となった理由と今後のスケジュールを伺います。

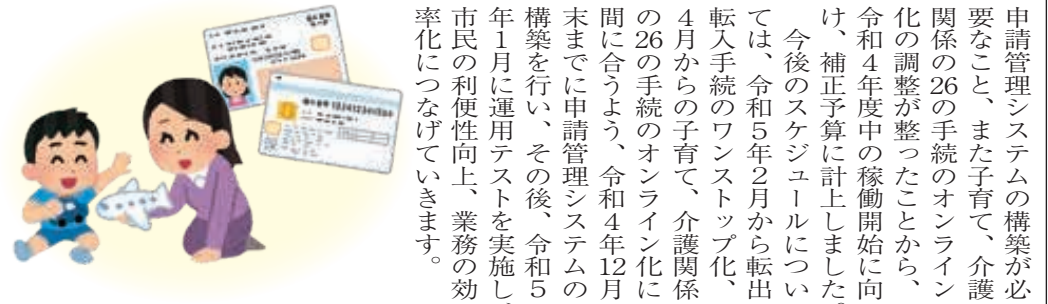
答 基幹系サーバー設定委託の概要ですが、国が全自治体に令和4年度末までに対応を

求めている子育て、介護関係の26の手続のオンライン化及びマイナンバーカード所有者の転出転入手続のワンストップ化を行うため、補助率2分の1の国からのデジタル基盤改革支援補助金を活用し、基幹系サーバーに申請管理システムを導入するとともに、関係機器の設定変更等を行うものです。これにより、インターネット側からのオンライン申請に必要な一部の通信のみを許可し、安全に市の基幹業務システムへ申請データを送り込むことが可能となります。

次に、補正予算に計上した理由ですが、子育て、介護関係の26の手続のオンライン化に伴う申請管理システムの導入について検討した結果、補助金活用条件として、26の手続の全てをオンライン化する必要があるため、調整に時間を要したことから令和4年度当初予算への計上を見送りしました。

一方、転出転入手続のワンストップ化への対応については、国からの要請を踏まえ、令和3年度3月補正予算において承認され、社会保障・税番号制度システム整備補助金を活用し、システム改修の準備を進めているところですが、当該システムの運用において

申請管理システムの構築が必要なこと、また子育て、介護関係の26の手続のオンライン化の調整が整ったことから、令和4年度中の稼働開始に向け、補正予算に計上しました。今後のスケジュールについては、令和5年2月から転出転入手続のワンストップ化、4月からの子育て、介護関係の26の手続のオンライン化に間に合うよう、令和4年12月末までに申請管理システムの構築を行い、その後、令和5年1月に運用テストを実施し、市民の利便性向上、業務の効率化につなげていきます。



日本共産党 佐竹 知之

○議案第3号

問 新型コロナウイルスワクチンの接種に要する経費について、3回目のワクチン接種率と未接種の主な理由を伺います。

答 令和4年6月19日現在の3回目の接種率は、全人口の63・9%で、国や県の接種率よりも高くなっています。未接種の主な理由については、沖縄県が令和4年1月に行った県民意識調査によると、一回も接種をしていない方は「未知のワクチンだから」が最も多く、次いで「副反応が怖い」、「接種に必要性を感じない」との回答がありました。2回目未接種の方は、「副

反応が怖い」が最も多く、次いで「安全性に疑問がある」、「時間が合わなかったから」との回答でした。接種率は高齢の方ほど高く、年齢が若くなるにつれ減少傾向にあります。なお、本市の6月19日時点の接種率は、65歳以上が90・5%、20代が47・5%となっています。接種を希望する若い世代のため、今後も十分な予約枠を確保し、利便性の高い予約なしで接種することができる接種体制を継続するとともに、情報の提供を行っていきます。また、4回目を含めた接種を円滑に進めるため、予約サ

立憲民主党 津久井 清氏

○議案第3号

問 農業振興対策事業に要する経費について、補助金の対象として具体的にとどのような技術を想定しているか伺います。

答 補助金の対象となるのは、持続農業法で規定されている3つの技術です。1つ目が、堆肥その他の有機質資材の施用に関する技術であつて、土壌の性質を改善する効果が高い技術。2つ目が、肥料の施用に関する技術であつて、化学的に合成された肥料の施用を減少させる効果が高い技術。3つ目が、有害動植物の防除

技術に関する技術であつて、土壌の性質を改善する効果が高い技術。2つ目が、肥料の施用に関する技術であつて、化学的に合成された肥料の施用を減少させる効果が高い技術。3つ目が、有害動植物の防除



未来フォーラム 佐藤 剛

○議案第2号

問 本改正による建築行為を伴わない場合の認定基準と、認定を受けた後の維持保全年間及び点検の方法を伺います。

答 建築行為を伴わない場合の認定基準は、2つに分けられます。1つ目は、新築後、増改築せずに認定を受ける場合で、新築の認定基準となります。2つ目は、長期優良住宅制度の創設前に新築された住宅、または増改築後に認定を受ける場合で、増改築の認定基準となります。

次に、認定を受けた後の維持保全年間は認定時から30年以上であり、点検の方法は、認定を受けた長期優良住宅建築等計画に基づき点検や修繕などの維持保全を行い、その際に実施内容に関する記録を作成し、保存することとなります。また、市が定期的に実施する維持保全状況調査の求めに応じて、維持保全の状況についての報告書を市へ提出することとなっています。

インターネット議会中継を配信しています。

市議会では開かれた議会を目指し、本会議の模様を生中継及び録画中継により配信しています。市議会のホームページから、ご覧になれます。鎌ヶ谷市議会のホームページアドレス及び二次元コードは1面に掲載しています。

令和4年5月会議の審議結果一覧

議案番号等	件名	審議結果
議案第1号	鎌ヶ谷市国民健康保険条例及び鎌ヶ谷市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致

令和4年6月会議の審議結果一覧

議案番号等	件名	審議結果
議案第1号	令和4年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致
議案第2号	鎌ヶ谷市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第3号	令和4年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第2号)	原案可決 賛成多数
議案第4号	令和4年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第3号)	原案可決 全会一致
議案第5号	令和4年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致
議案第6号	令和4年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致
同意案第1号	固定資産評価員の選任について	同意 全会一致
発議案第1号	鎌ヶ谷市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決 全会一致

※審議の詳細な内容については、8月下旬に市議会ホームページに掲載される会議録をご覧ください。

(お知らせ) 次の議会だよりは、11月15日(火)発行予定です。